東日本大震災の教訓を生かすには



ー持続可能な地域社会の再生を目指してー

平成23年度 第1回目の「環境保全・共生科学技術研究会」を下記のとおり開催いたします。 今回は、『東日本大震災の教訓を生かすには〜持続可能な地域社会の再生を目指して』をメインテーマに、土木学会と地盤工学会が共同で組織した「東日本大震災学術調査委員会」において災害調査を行った研究者の方々から、東日本大震災による福島県内の地盤や構造物の被災状況をさまざまな視点から分析、報告していただくことで、今後の社会基盤のあり方と地域再生に向けた方向性を探りたいと考えております。

本研究会は、環境分野の研究シーズ(種子)を地域の産業界と融合し、新事業創出により地域力を高めることを目的としており、企業、各種団体から一般個人まで、幅広い参加が可能です。 多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

> 開催概要

◇ 日 時 平成23年9月13日(火)午後2時~午後4時

◇ 会 場 日本大学工学部 50周年記念館 3階 AV講義室(6232教室)

(郡山市田村町徳定字中河原1番地) ※ 駐車場については別紙参照

◇ 参加費 無料

> 発表内容



メインテーマ 『東日本大震災の教訓を生かすには』

概説

◇担当コーディネーター 日本大学工学部 土木工学科 教授 長林 久夫 氏

テーマ [『2011 年東北地方太平洋沖地震による地震動とその特徴』

◇講師 日本大学工学部 土木工学科 教授 中村 晋 氏

テーマⅡ 『地震による橋梁の被害とその特徴』

◇講師 日本大学工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎 氏

テーマⅢ 『地震による地盤災害および液状化と対策』

◇講師 日本大学工学部 土木工学科 准教授 仙頭 紀明 氏

テーマIV 『福島県南部海岸における津波被災軽減効果の検討』

◇講師 日本大学工学部 土木工学科 教授 長林 久夫 氏

▶ お申し込み

裏面の申込書によるFAX送信、または、下記の専用Webフォームにてお申込みください。 (締切り 9月9日(金)まで) ※ お問い合せ先は裏面をご覧ください。

[申込 URL] http://www.techno-media.net6.or.jp/dl/kankyo 23-1.html

主催:(公財)郡山地域テクノポリス推進機構 日本大学工学部工学研究所 FAX:024 (947) 4475

申込期限 9月9日(金)

平成23年度 第1回 環境保全:共生科学技術研究会

「東日本大震災の教訓を生かすには」

参加申込書

企業•団体名							
所 在 地	〒 -						
電話	()	FAX	()		
E-Mail @				テクノ・ニューコメメールマガジンの配信について 口希望する 口希望しない 口購読中			
No. 部	署名	役 職		氏	名		

No.	部署名	役 職	氏 名
1			
2			
3			
4			
5			

〈個人情報の取り扱いについて〉

- ◎ お客様から頂きました内容の個人情報は、今後当財団からのサービス情報等のご案内等にのみ利用 させて頂き、他の目的には利用いたしません。また、第三者には、開示いたしません。
- ◎ お客様から頂きました個人情報に関して、今後、お客様からのご要望で、内容確認、修正、更新、 撤回、削除の必要性が生じた場合は、お客様ご本人からのご連絡を頂くことにより、適宜対応させて 頂きます。

【事務局/お問い合せ先】

(公財) 郡山地域テクノポリス推進機構

郡山市南二丁目 52 番地 ビッグパレットふくしま3 F

TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475

E-mail techno@nm.net6.or.jp

URL http://www.techno-media.net6.or.jp/